

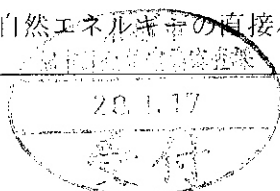


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	20 年 1 月 17 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 京都市都市計画局公共建築部企画設計課 企画設計課長 岡野 哲也 印 電話 222-3640

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	京都市立花背小中学校(仮称)校舎・屋内運動場増築・改修工事		
特定建築物の所在地	京都市左京区花脊大布施町 797 番地		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	都市計画局公共建築部企画設計課 黒木 省二		
設計者の住所	京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地		
工事種別	☐ 新築 ☒ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 H20年 4月 1日 工事完了予定年月日 H21年 3月 15日		
構造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造、木造)	階 数	地上 2階 地下 階
敷地面積	6,277 平方メートル	高 さ	14.58 メートル
建築面積	1601.90 平方メートル	床 面 積	2535.58 平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住 宅		
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等	2535.58㎡	
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
工 場 等			
温 室 効 果 ガス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	外壁には内断熱として現場発泡ウレタン(厚さ15mm)を使用。屋根には外断熱硬質ウレタンフォーム20mmを使用		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	複層ガラスによる断熱化を図る。出幅2m程度の庇を設置し日射遮蔽。		
☒ 自然エネルギー等の直接利用	自然換気による、中間期の換気		



☒ 自然エネルギーの変換利用	・外灯照明器具において太陽光発電システムを導入	
☒ エコマテリアルの利用	・ 地場の桧材、杉材を利用した内装計画。 ・ 大半の建材をシックハウス適用外か、F☆☆☆☆建材を使用したシックスクールの予防対策	
☐ 緑化	(周囲が山間地であるため、新規の植栽設置は行っていない。)	
☒ 雨水利用	・井水貯留施設(容量75t)を設置。屋外散水等に利用し節水を図る。	
☒ オゾン層保護	・空調冷媒のノンフロン化	
☒ 長寿命化	・豪雪に対しても耐久性のある金属屋根葺きとし、漏水の防止を図る。 ・構造躯体については、耐震重要度係数1.25とする。	
☒ その他	・ 空調対応室には全室全熱交換器導入による空調効率の向上 ・ 吹き抜け空間の居住域空調による熱環境の向上 ・ 高効率照明器具の使用 ・	
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		別添のとおり
連 絡 先	担 当 部 署	
	担 当 者 氏 名	
	住 所	
	電 話 番 号	
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。